



# 平成29年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成29年4月21日

上場会社名 B-R サーティワン アイスクリーム株式会社

上場取引所 東

コード番号 2268 URL <http://www.31ice.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡辺 裕明

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部 経営管理部長 (氏名) 肥沼 邦幸

TEL 03-3449-0331

四半期報告書提出予定日 平成29年5月8日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成29年12月期第1四半期の業績(平成29年1月1日～平成29年3月31日)

### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第1四半期	3,820	1.1	33		17		14	
28年12月期第1四半期	3,776	3.2	112		103		52	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第1四半期	1.49	
28年12月期第1四半期	5.40	

### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年12月期第1四半期	17,707	9,380	53.0
28年12月期	18,364	9,588	52.2

(参考)自己資本 29年12月期第1四半期 9,380百万円 28年12月期 9,588百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期		20.00		20.00	40.00
29年12月期					
29年12月期(予想)		20.00		20.00	40.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成29年12月期の業績予想(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,400	5.0	60		50		50		5.19
通期	20,000	1.5	570	17.2	620	11.2	245	39.7	25.43

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年12月期1Q	9,644,554 株	28年12月期	9,644,554 株
-----------	-------------	---------	-------------

期末自己株式数

29年12月期1Q	8,561 株	28年12月期	8,561 株
-----------	---------	---------	---------

期中平均株式数(四半期累計)

29年12月期1Q	9,635,993 株	28年12月期1Q	9,635,993 株
-----------	-------------	-----------	-------------

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算短信に関する定性的情報 (3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間（平成29年1月～3月）における日本国内の経済環境は、政府による経済施策により企業業績や雇用情勢・所得環境の改善に伴い個人消費は底堅く推移し緩やかな回復基調が続きましたが、海外経済の減速や英国のEU離脱、金融市場の変動や米国の政権移行に伴い、景気の先行きに不透明感が増しております。また外食業界では、コミュニケーションや広告物のデジタル化が進む中、業態を超えた競争が激化しております。

このような環境の下、当社ではマーケティング戦略のテーマを「Back to Basics（原点回帰）」としてサーティワン・ブランドが最も勢いに乗っていた2000年代の原点にもう一度立ち戻り、フレーバーやキャンペーン、ターゲットなどを見直し、更に進化させてまいりました。

また、市場環境の変化に対応した既存店舗の売上向上も重要課題とし、店頭でキャンペーンやお勧め商品を動画により発信する「デジタル・サイネージ」の導入を中心とした店舗の改装やスクラップアンドビルドにも積極的に取り組んでおります。

当四半期の営業施策として、毎月「フレーバー・オブ・ザ・マンス」として魅力的なアイスクリームを発売するとともに、アイスクリームケーキ2品をリニューアルし商品ラインナップの強化をいたしました。また、お正月やひなまつり等のオケージョンに合わせたプロモーションを実施すると同時に、コミュニケーション・ターゲットを情報発信力の強い女子中高生に設定しSNSでの告知を強化して、来店促進と売上の向上を図りました。

また店舗施策として、改装を30店実施した一方、戦略的な閉鎖を先行した結果、期末店舗数は1,175店舗と前年同期末に比べ2店舗減少となりました。

以上の取り組みと、昨年この時期にはなかったデリーヤマザキとのコラボ商品販売の効果により、当第1四半期累計期間の売上高は38億20百万円（前年同期比101.1%）と前年同期を上回ることができました。

また、売上原価は、原材料費の低減効果により18億54百万円（前年同期比95.4%）となり売上総利益も改善いたしました。

しかし、アイスクリーム消費量の少ないこの期間は売上総利益で販売費及び一般管理費をカバーすることができず営業損失33百万円となりましたが、前年同期の営業損失1億12百万円に比べ損失を削減することができました。

以下、経常損失17百万円（前年同期は経常損失1億3百万円）、四半期純損失14百万円（前年同期は四半期純損失52百万円）と前年に比べ損失額は減少いたしました。

なお、当社はアイスクリーム製品の製造及び販売等を行う単一セグメントのため、セグメント情報の記載を省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期末における総資産は前事業年度末に比べ6億56百万円減少の177億7百万円となりました。これは主に、製品及び原材料の増加がありましたが、売掛金の減少がそれらを上回ったことによるものであります。

総負債は前事業年度末に比べ4億49百万円減少の83億26百万円となりました。これは主に、未払金の減少によるものであります。

純資産は前事業年度末に比べ2億7百万円減少の93億80百万円となりました。これは配当金の支払いと四半期純損失の計上により繰越利益剰余金が減少したことによるものであります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年2月3日に公表いたしました「平成28年12月期 決算短信（非連結）」の業績予想より変更はありません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年12月31日)	当第1四半期会計期間 (平成29年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,845,132	1,779,126
売掛金	3,395,899	2,256,947
製品	856,931	1,125,466
原材料	460,429	769,277
貯蔵品	327,261	252,552
前渡金	59,488	110,033
前払費用	210,205	260,942
繰延税金資産	125,898	134,516
未収入金	143,022	49,905
未収還付法人税等	-	417
その他	63,663	70,756
貸倒引当金	△101	△79
流動資産合計	7,487,831	6,809,861
固定資産		
有形固定資産		
建物	3,858,993	3,908,414
減価償却累計額	△1,463,793	△1,496,820
建物(純額)	2,395,199	2,411,593
構築物	437,700	437,700
減価償却累計額	△176,732	△181,488
構築物(純額)	260,967	256,212
機械及び装置	3,753,467	3,816,110
減価償却累計額	△2,103,381	△2,157,613
機械及び装置(純額)	1,650,086	1,658,497
賃貸店舗用設備	3,809,034	3,781,558
減価償却累計額	△2,059,414	△2,064,930
賃貸店舗用設備(純額)	1,749,619	1,716,627
直営店舗用設備	285,405	293,766
減価償却累計額	△147,995	△161,361
直営店舗用設備(純額)	137,409	132,405
車両運搬具	75,693	75,693
減価償却累計額	△56,147	△58,663
車両運搬具(純額)	19,546	17,030
工具、器具及び備品	868,476	880,256
減価償却累計額	△693,803	△706,308
工具、器具及び備品(純額)	174,672	173,947
土地	695,362	695,362
建設仮勘定	67,013	11,896
有形固定資産合計	7,149,878	7,073,574
無形固定資産		
ソフトウェア	179,781	220,654
ソフトウェア仮勘定	98,504	69,256
電話加入権	17,065	17,065
無形固定資産合計	295,351	306,975

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年12月31日)	当第1四半期会計期間 (平成29年3月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	54,388	52,723
長期貸付金	501	260
従業員に対する長期貸付金	5,072	4,946
破産更生債権等	188,640	210,102
長期前払費用	435,598	411,882
繰延税金資産	18,371	19,065
敷金及び保証金	2,753,405	2,840,847
その他	19,685	19,685
貸倒引当金	△44,227	△42,302
投資その他の資産合計	3,431,435	3,517,211
固定資産合計	10,876,664	10,897,761
資産合計	18,364,495	17,707,622

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年12月31日)	当第1四半期会計期間 (平成29年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	460,930	824,524
短期借入金	1,000,000	1,000,000
1年内返済予定の長期借入金	329,960	329,960
未払金	1,633,399	1,164,298
未払費用	35,909	35,614
未払法人税等	294,606	-
未払消費税等	211,664	-
前受金	1,509,688	1,427,372
預り金	138,623	434,017
賞与引当金	41,268	100,582
役員賞与引当金	2,000	-
ギフト券回収損失引当金	128,914	123,970
その他	38,747	8,612
流動負債合計	5,825,713	5,448,952
固定負債		
長期借入金	1,450,962	1,368,472
退職給付引当金	155,948	161,083
役員退職慰労引当金	55,100	58,700
資産除去債務	66,286	66,440
長期預り保証金	1,222,452	1,223,240
固定負債合計	2,950,749	2,877,936
負債合計	8,776,463	8,326,889
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	735,286	735,286
資本剰余金		
資本準備金	241,079	241,079
資本剰余金合計	241,079	241,079
利益剰余金		
利益準備金	168,676	168,676
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	46,822	46,822
別途積立金	4,140,000	4,140,000
繰越利益剰余金	4,262,948	4,055,893
利益剰余金合計	8,618,447	8,411,392
自己株式	△16,893	△16,893
株主資本合計	9,577,918	9,370,863
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	10,113	8,539
繰延ヘッジ損益	-	1,329
評価・換算差額等合計	10,113	9,869
純資産合計	9,588,032	9,380,733
負債純資産合計	18,364,495	17,707,622

## (2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)
売上高	3,776,666	3,820,017
売上原価	1,943,520	1,854,943
売上総利益	1,833,146	1,965,073
販売費及び一般管理費	1,945,642	1,998,591
営業損失(△)	△112,495	△33,518
営業外収益		
受取利息	189	262
店舗用什器売却益	9,453	10,719
受取補償金	6,248	-
受取ロイヤリティー	879	8,806
その他	2,191	3,643
営業外収益合計	18,961	23,431
営業外費用		
支払利息	4,422	3,741
店舗設備除去損	5,507	3,370
その他	111	323
営業外費用合計	10,041	7,435
経常損失(△)	△103,575	△17,521
特別損失		
固定資産廃棄損	52,371	10,901
特別損失合計	52,371	10,901
税引前四半期純損失(△)	△155,946	△28,423
法人税等	△103,924	△14,088
四半期純損失(△)	△52,022	△14,335

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当事業年度の予想税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前当期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。